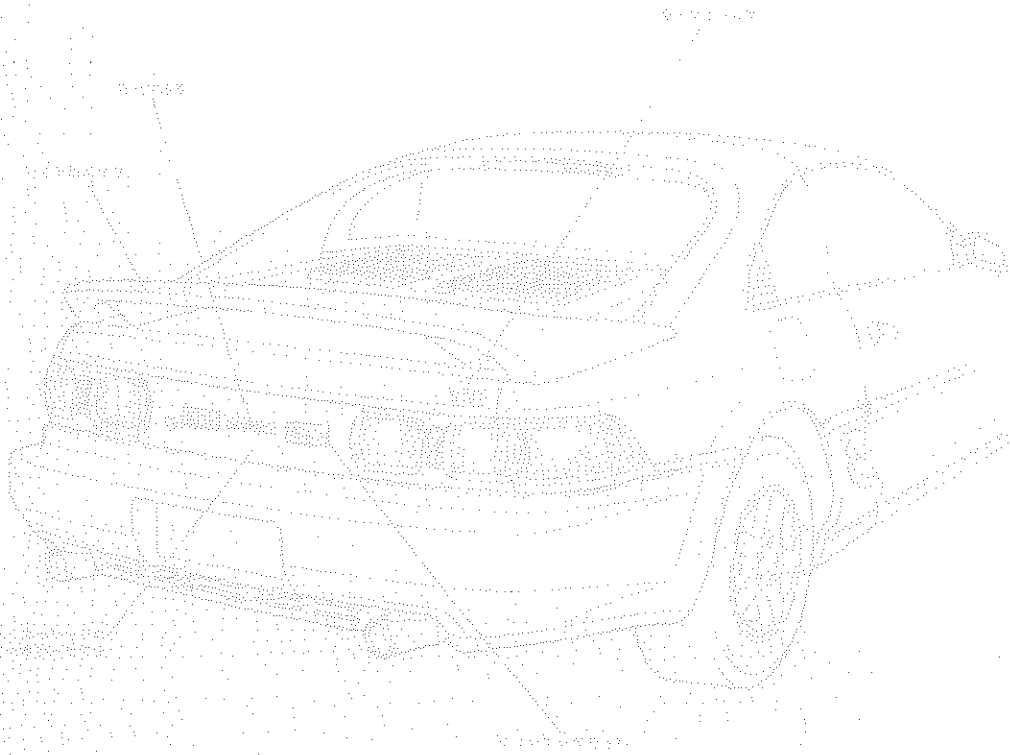


3 ボデー

- 3・1 ボデー外装・本体 3-2
 - ボデー外装部品 3-2
 - 塗装 3-3
 - ボデーシェル 3-4
- 3・2 ボデー内装 3-6
 - シート 3-6
 - トリム & ガーニッシュ 3-7
- 3・3 ボデー機能部品 3-8
 - ウインドウレギュレーター 3-8
 - ドアロック 3-9



3・1

ボデー外装・本体

■概要

ボデー外装は、リヤスポイラーおよびローバックフィニッシュセンターパネルなどを変更して、よりスポーティーなりやビューとしました。また、外板色も一部変更しました。

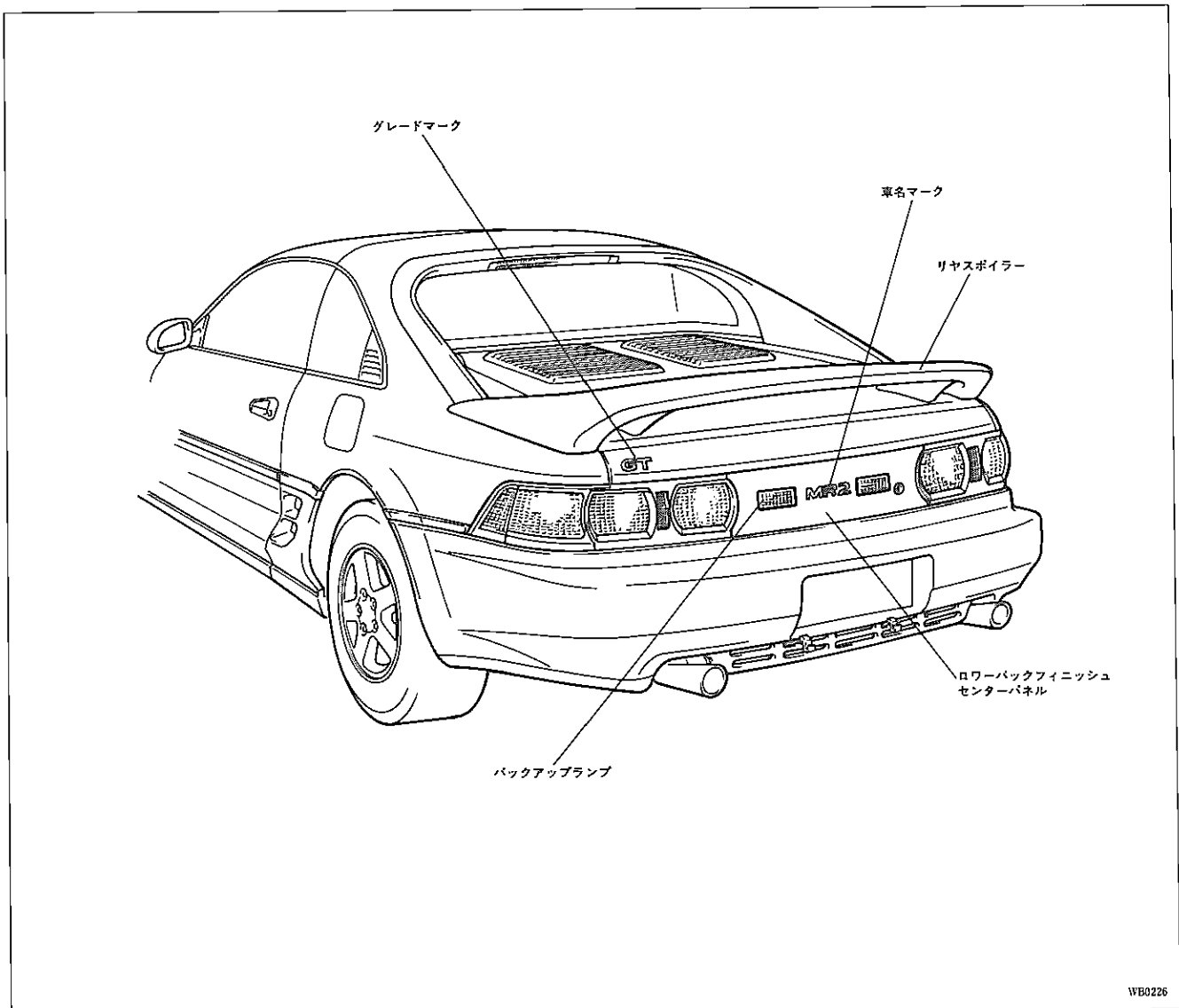
ボデー本体は、エンジンの出力アップに対応するため、フロントローアームブラケットおよびリヤサスペンション取り付け部の剛性を向上しました。

■機能説明

□ボデー外装部品

1. ボデー外装部品

- リヤスポイラーは、従来の2段式3分割タイプから1ピースタイプに変更し、軽量化をはかるとともにスポーティーで軽快感のあるリヤビューとしました。
- ローバックフィニッシュセンターパネルは、外板色共色を施すと同時にラゲージコンパートメントドアとの面一化をはかり、ボデーと一体感のあるものとしました。また、バックアップランプを内蔵するとともに、中央部に車名（MR2）マークを配し、リヤビューを引き締まったものとしました。

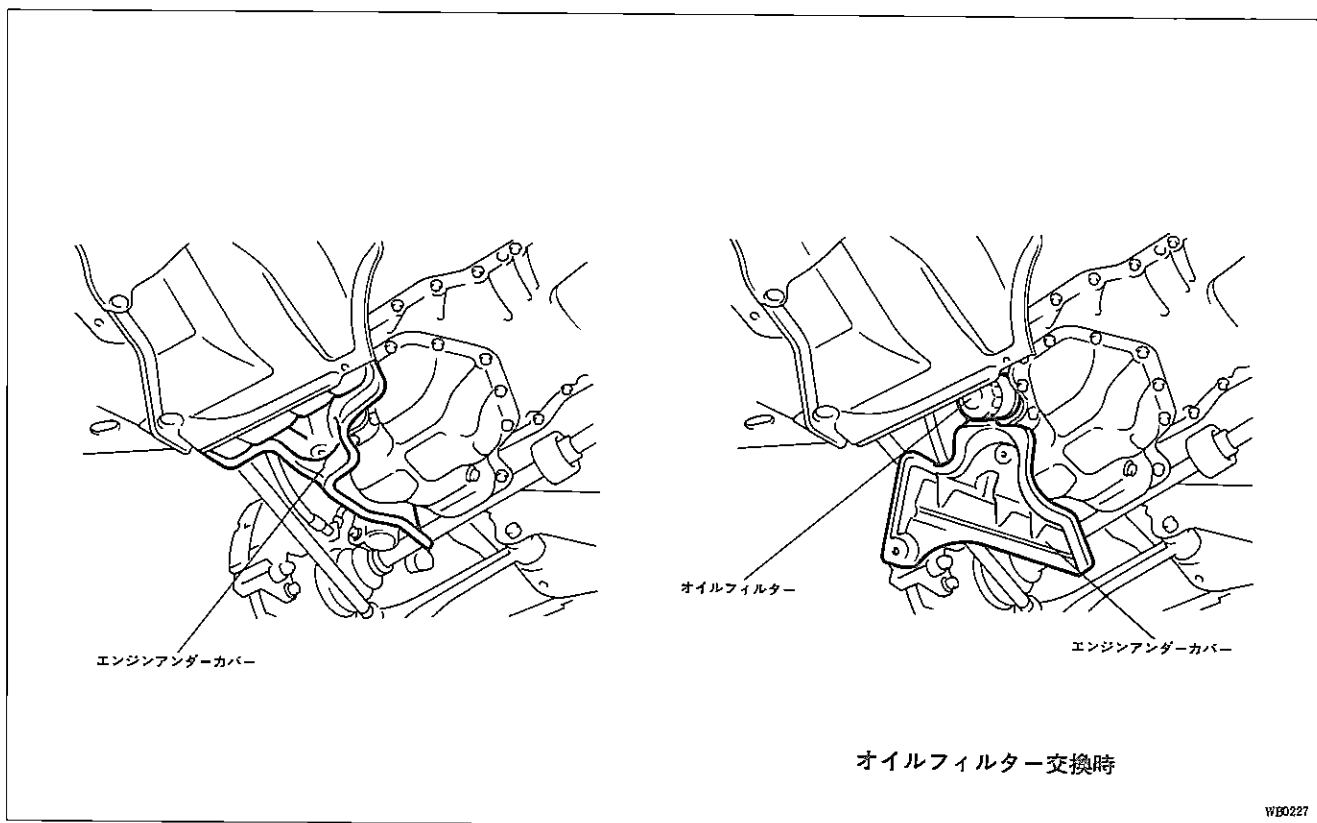


WB0226

▶構造と作動

【1】エンジンアンダーカバー

カバー全体を取りはずすことなく、カバーの部分的な脱着でオイルフィルターが交換できるように折れ曲がり部を設定し、サービス性の向上をはかりました。



□塗装

1. 外板色

●強いキャラクター性を主張する新色3色を設定し、洗練されたカラー7色を全車に設定しました。

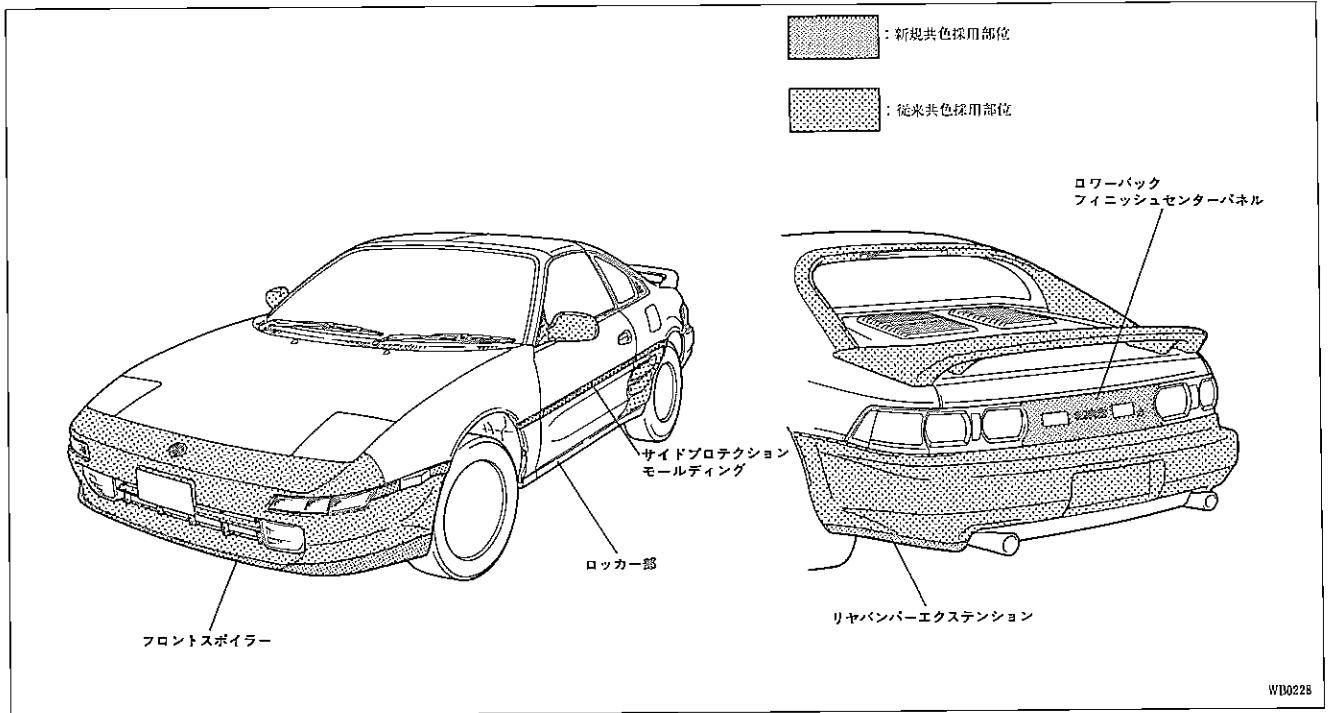
仕様

カラーネーム	カラーNo.	備考
スーパーホワイトⅡ	040	継続色、スーパーカラー
ブルーイッシュグレーアージェントマイカ*	187*	継続色、アージェントマイカカラー
ブラック	202	継続色、ソリッドカラー
スーパーレッドⅡ	3E5	継続色、スーパーカラー
スーパーブライイトイエロー	576	新色、ソリッドカラー
ダークグリーンマイカ	6M1	新色、着色マイカカラー
ストロングブルーメタリック	8B6	新色、メタリックカラー

*：オプション設定

2. カラー化外装部品

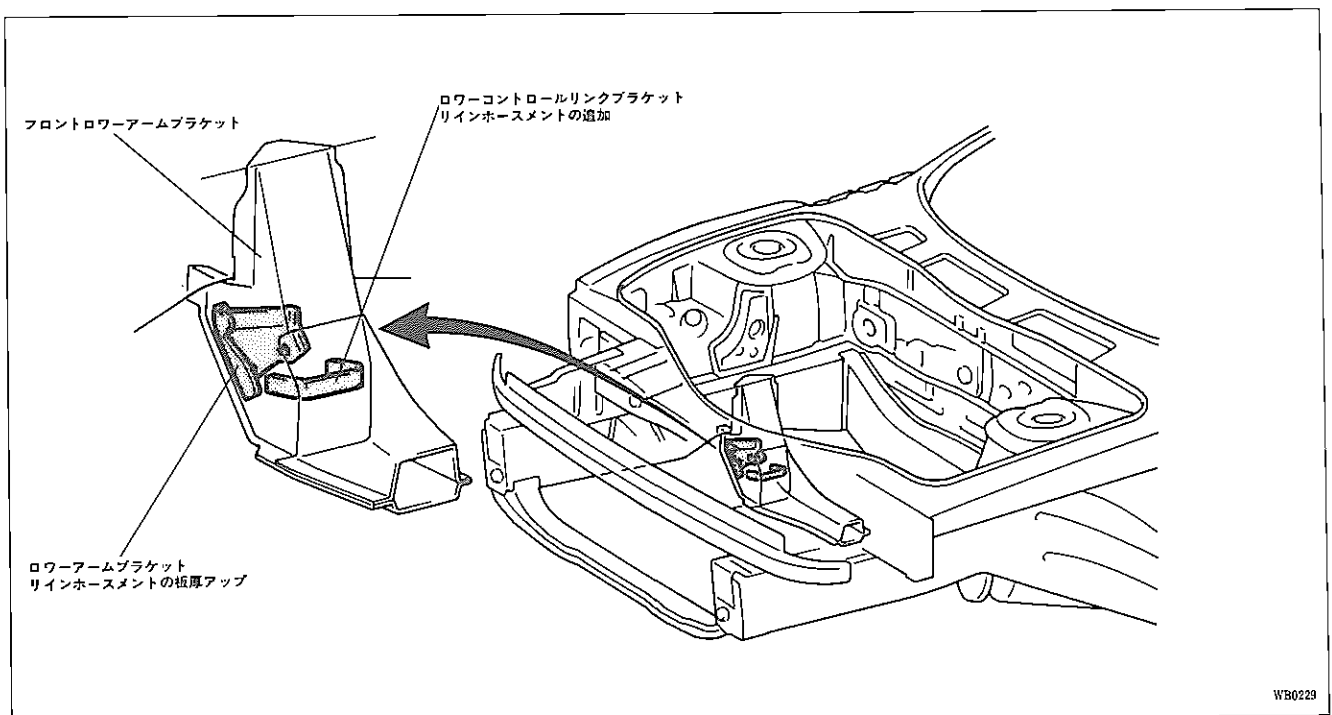
- 従来の外板色共色部位に加え、フロントスポイラー、ローバックフィニッシュセンターパネル、サイドプロテクションモールディングおよびリアバンパーエクステンションを外板色と共色とするとともに、ロッカー部も外板色共色化し、より一層のカラーコーディネートをはかりました。
- バットレスモールプロテクターの外板色共色塗装を廃止（除く 8 B 6）し、材料着色による共色化を実施しました。

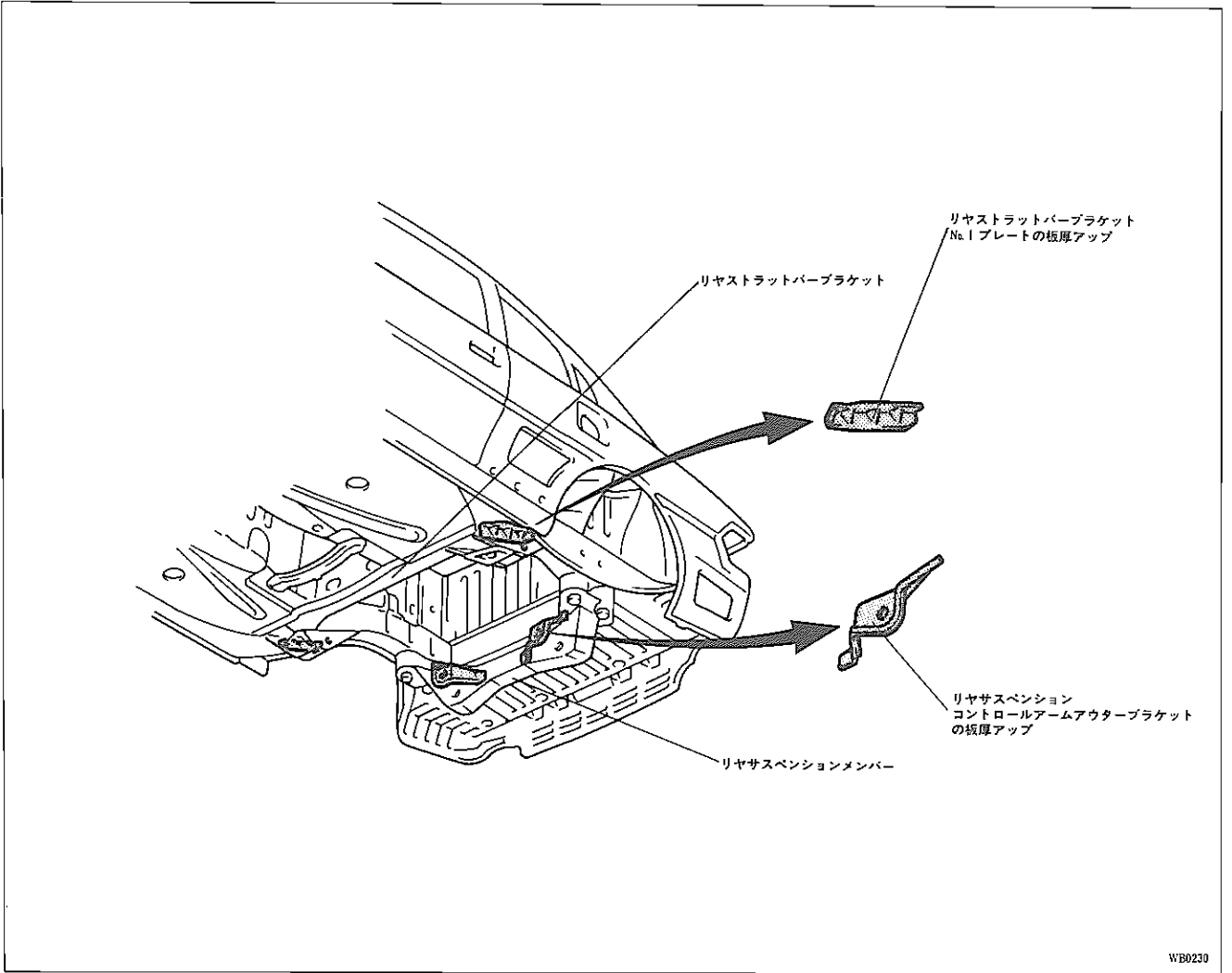


□ボデーシェル

1. メインボデー

- エンジンの出力アップに伴い、フロントローアームブラケット、リヤストラットバーブラケットおよびリヤサスペンションメンバー部の剛性を向上しました。





3

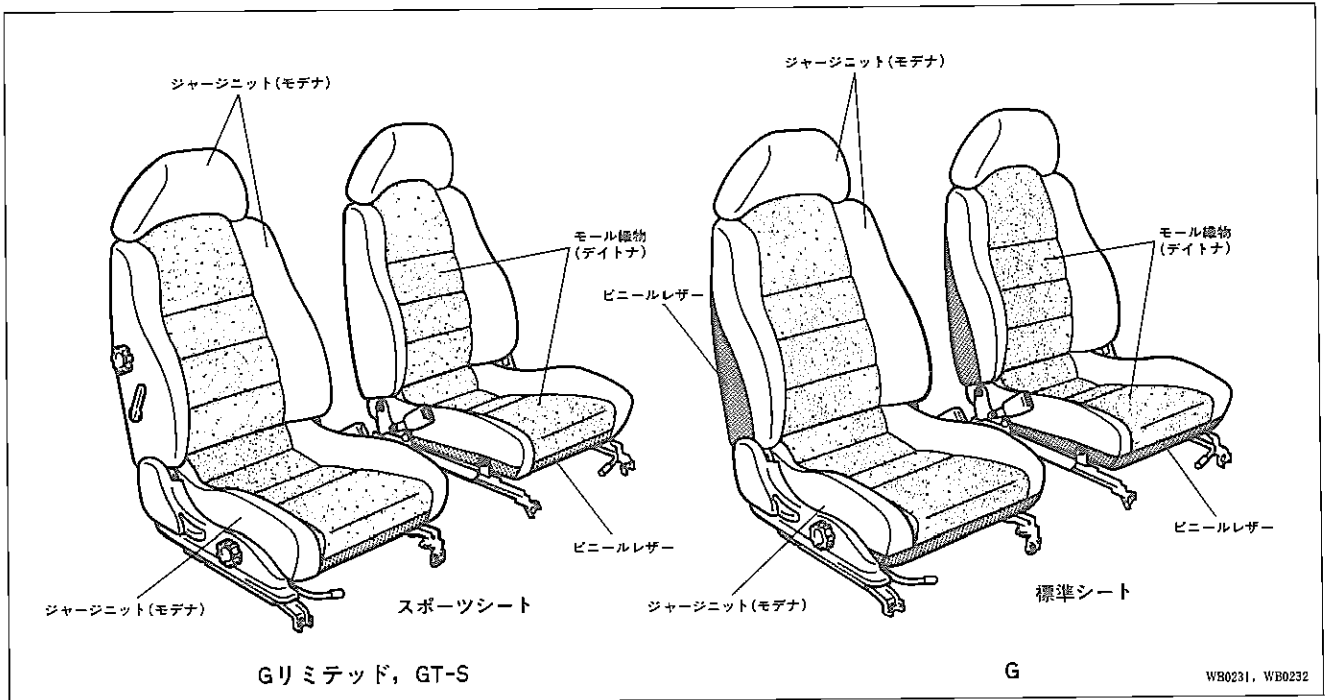
3・2 ボデー内装

■機構説明

□シート

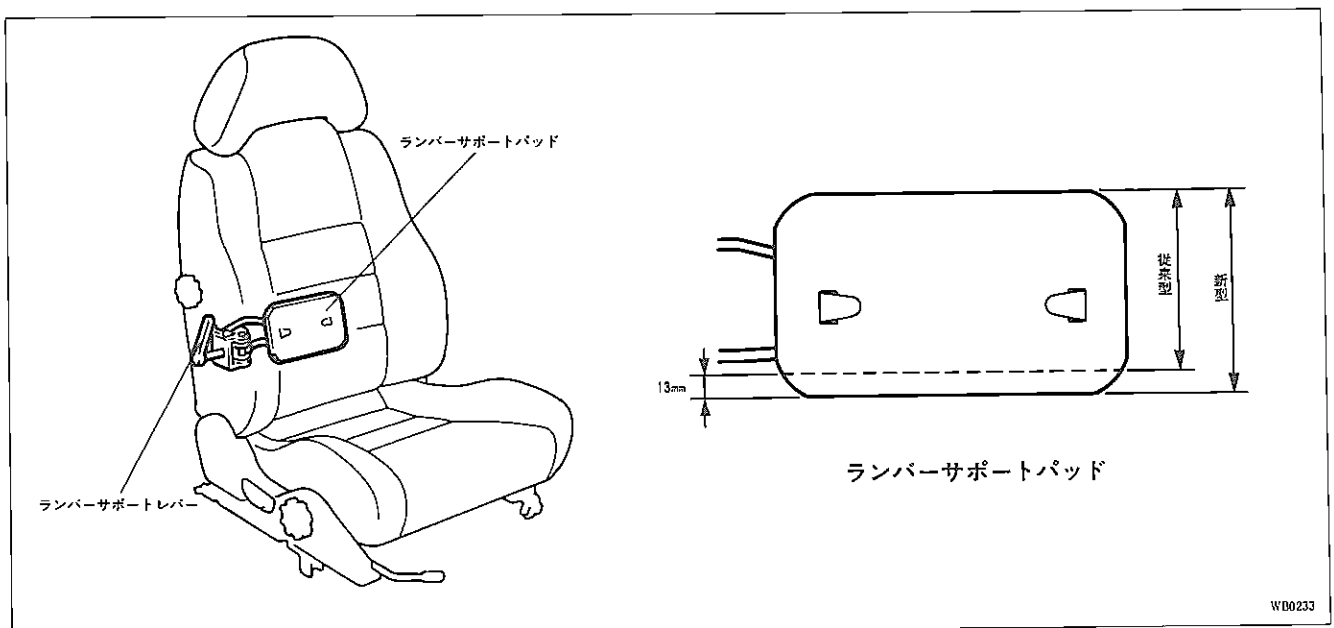
1. シートバリエーション (ファブリックシート装着車)

●ファブリックシート装着車のシート表皮を変更し、商品性の向上をはかりました。なお、シート表皮メイン部には精悍な柄をあしらったモール織物を採用し、よりスポーティー感のある意匠としました。



2. フロントシート (スポーツシートの運転席シート)

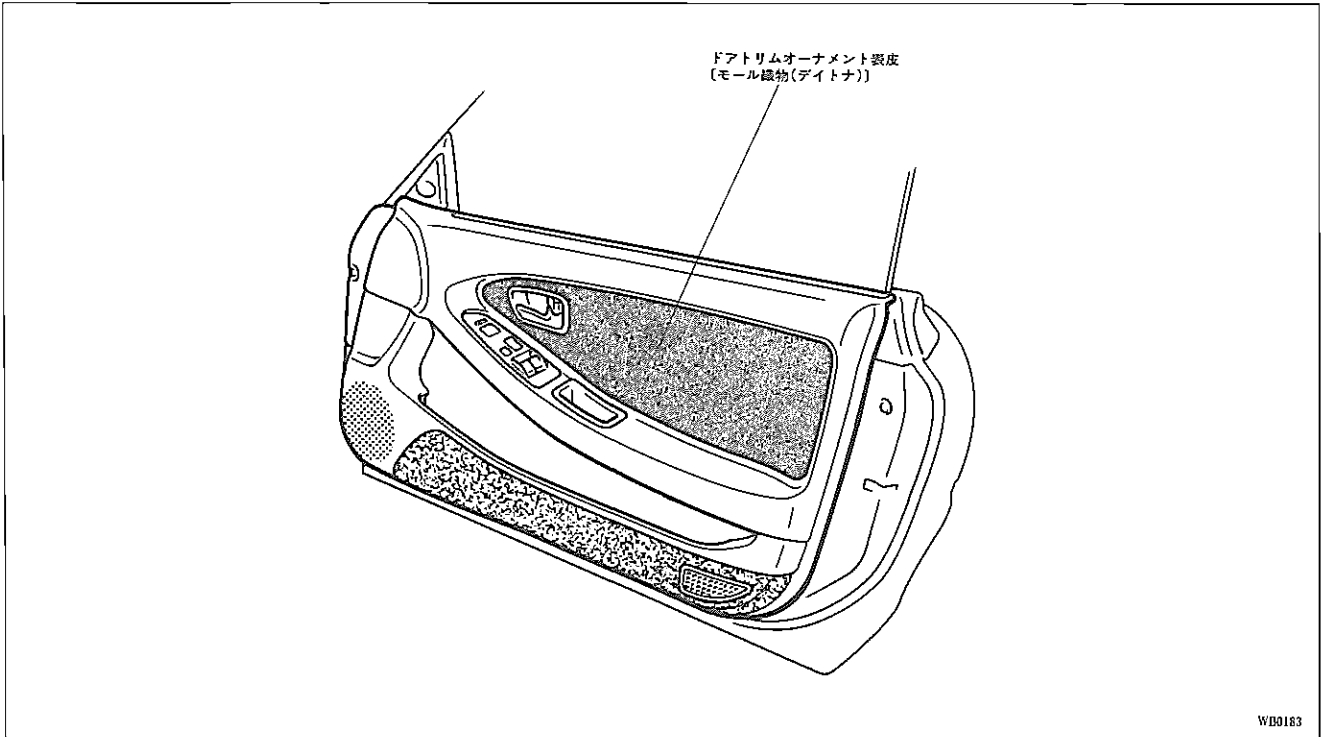
●シートバックメイン部の形状を変更するとともに、ランバーサポートのパッドを下方に拡大してより体型にフィットするものとなりました。



□ トリム & ガーニッシュ

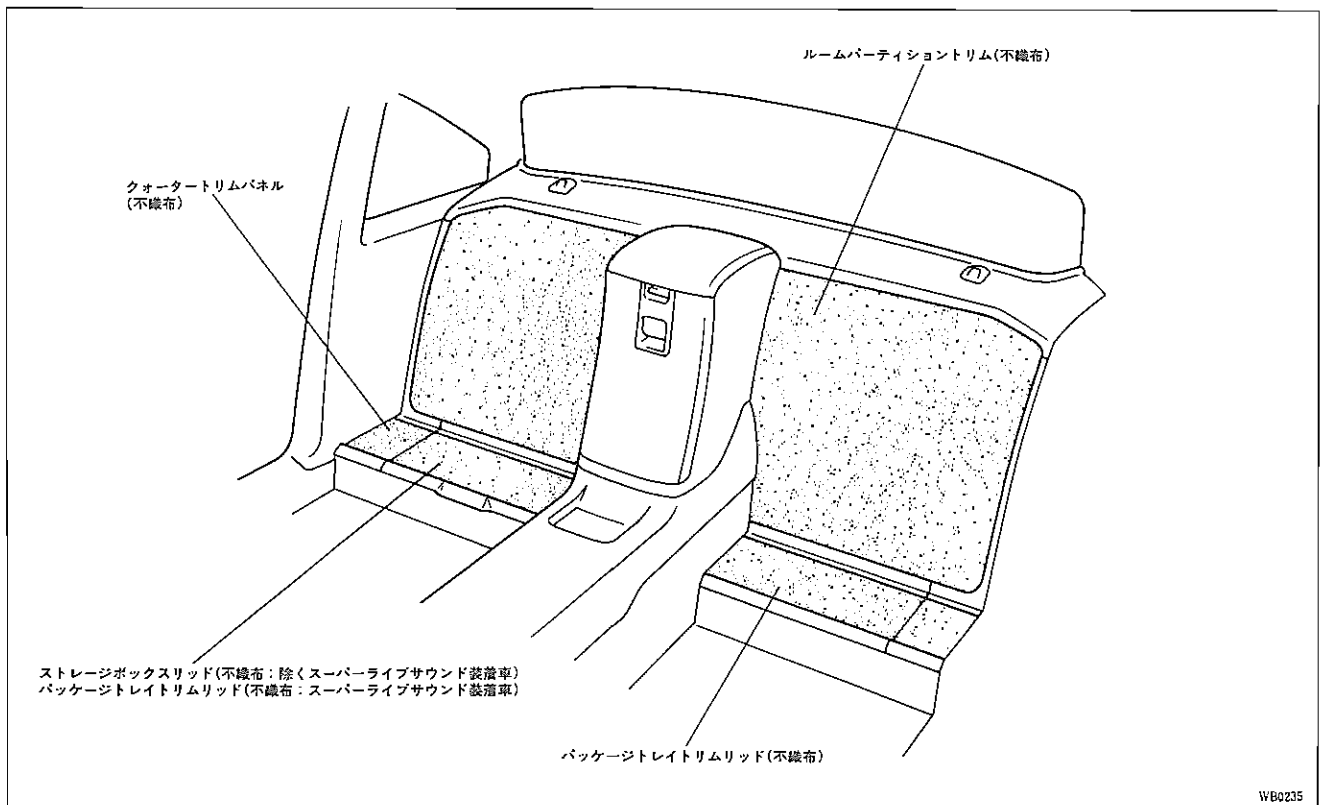
1. ドアトリム (ファブリックシート装着車)

●シート表皮の変更に伴い、ドアトリムオーナメント表皮を変更し、室内のコーディネートをはかりました。



2. ルームパーティショントリム

●ルームパーティショントリム、ストレージボックスリッド、パッケージトレイトリムリッドおよびクォータートリムパネル下の表皮材は、従来のカットパイルから不織布に変更しました。



3・3 ボデー機能部品

■概要

ワイヤレスドアロックリモートコントロールをROMボード方式から登録方式に変更し、使用性の向上をはかりました。

■機構説明

□ウインドウレギュレーター

1. ウインドウレギュレーター

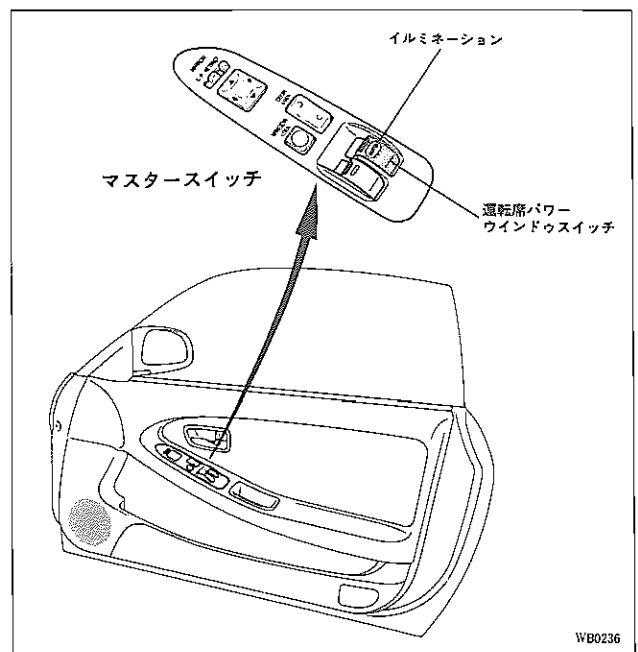
- マスタースイッチ内のイルミネーションを運転席用パワーウインドウスイッチのみとしました。
- パワーウインドウのキーOFF作動機能を廃止しました。なお、その他の機能および構造と作動は従来と同様です。

▶構造と作動

【1】パワーウインドウ

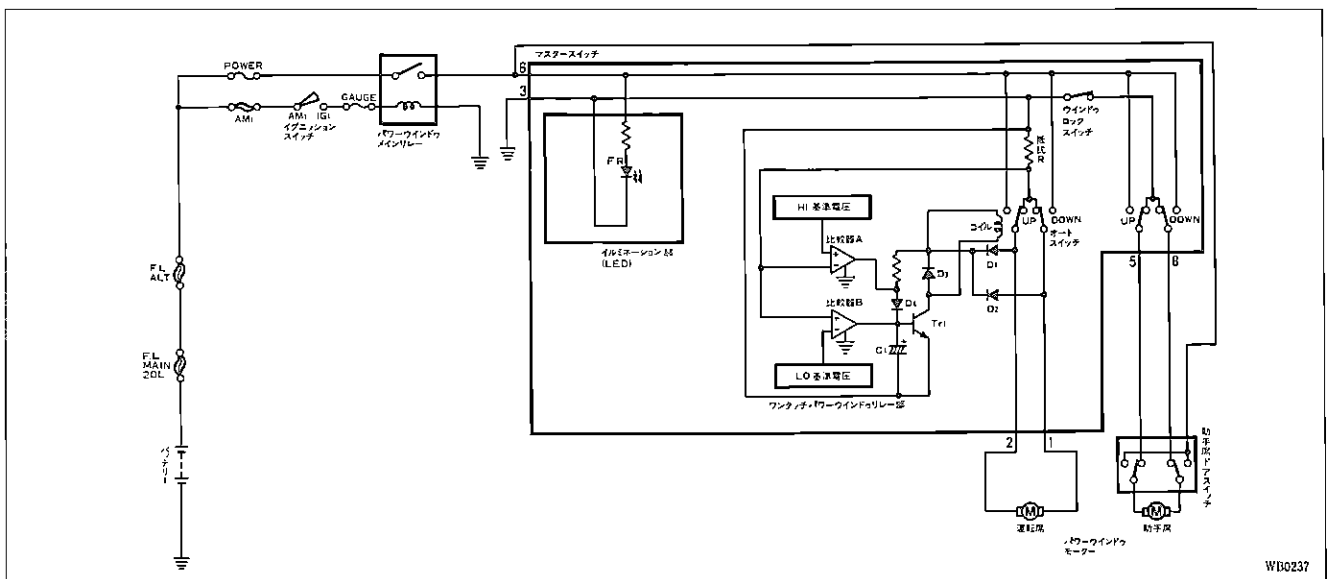
〔1〕構造

マスタースイッチ内のイルミネーションは、運転席パワーウインドウスイッチのみとし、助手席パワーウインドウスイッチおよびドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）のイルミネーションは廃止しました。



〔2〕作動

パワーウインドウのキーOFF作動機能を廃止しました。



□ドアロック

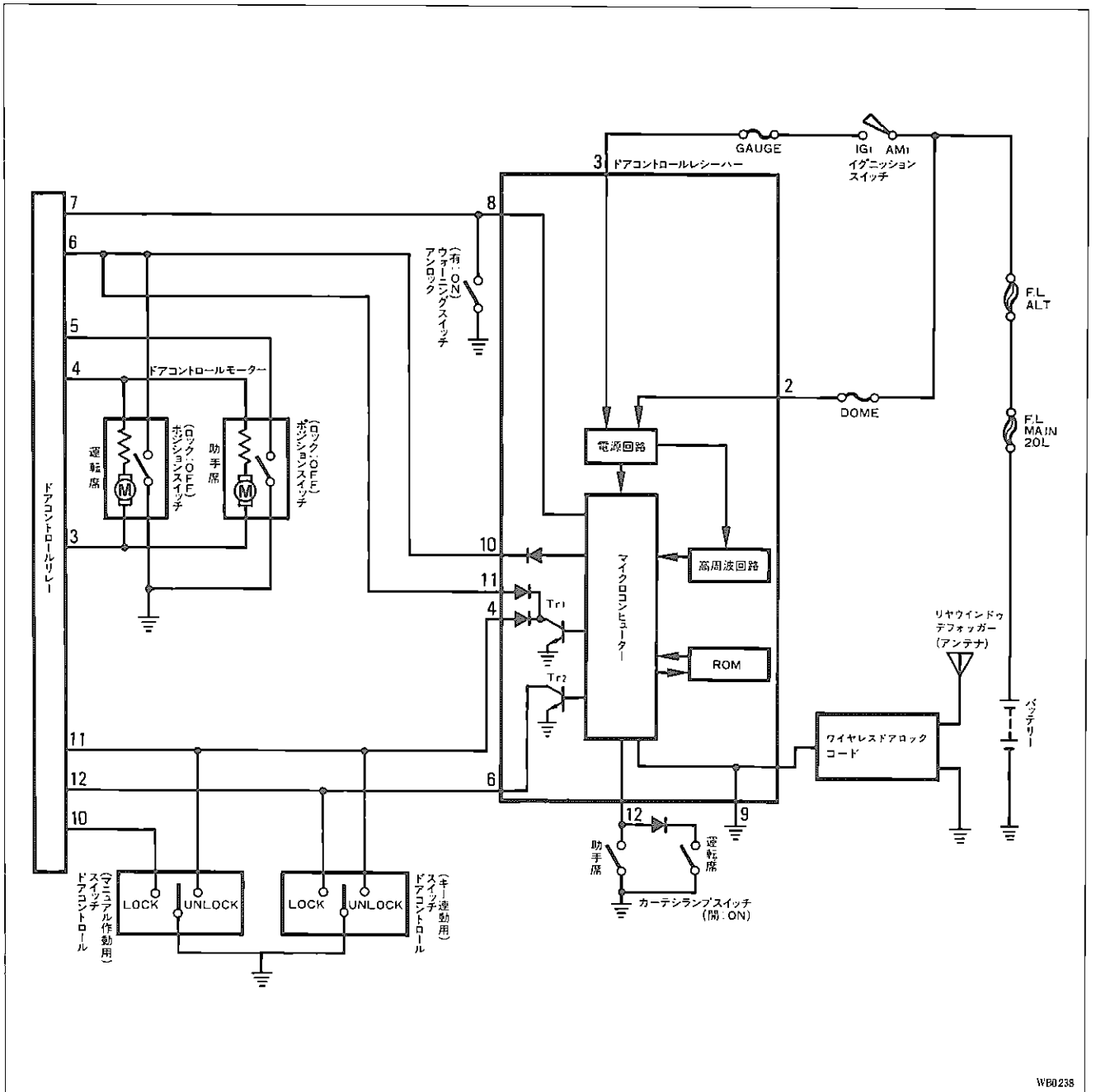
1. ドアロック

- ワイヤレスドアロックリモートコントロールは、ROMボード方式からドアコントロールレシーバー側識別コードをROMに登録する方式に変更し、トランスミッター交換時のROMボード交換を不要としました。なお、ワイヤレスドアロックリモートコントロールは全車（除くG全車およびGT-Sの標準ルーフ車のM/T車のエアコンなし車）にオプション設定しました。
- トランスミッター（送信機）にオートパワーOFF機能を採用し、トランスミッターバッテリー（電池）の消耗を低減しました。
- ワイヤレスドアロックリモートコントロールのメインスイッチを廃止しました。

▶構造と作動

【1】ワイヤレスドアロックリモートコントロール

トランスミッターの識別コードとドアコントロールレシーバー側ROMボードの識別コードが1対1で対応するROMボード方式から、トランスミッターの識別コードがドアコントロールレシーバー側ROMに登録したトランスミッターの識別コードと対応する登録方式に変更しました。



WB0238

〔1〕機能

識別コード登録機能およびオートパワーOFF機能を追加し、セキュリティー機能の一部を変更しました。なお、その他の機能については従来と同一です。

(1) 識別コード登録機能

識別コードの登録機能には書き替えモード、追加モードおよび確認モードがあり、識別コードは最大4種類まで登録可能です。

書き替えモードは、登録済みコードをすべて消去し、新しく受信した識別コードのみを登録するモードで、トランスミッターまたはドアコントロールレシーバー交換時に使用します。

追加モードは、登録済みコードを残置し、新しく受信した識別コードを登録するモードで、トランスミッター追加時に使用します。なお、登録コード数が4種類を超えた場合は最初に登録したコードを消去します。

確認モードは、登録コードが何種類登録されているかを確認するモードで、追加登録時の登録済みコード数の確認などに使用します。

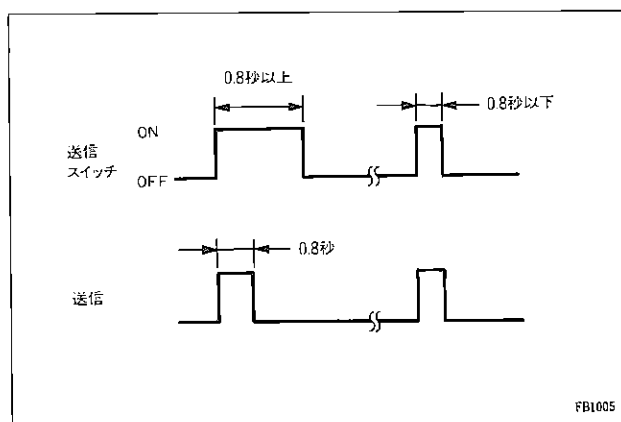
(2) セキュリティー機能

ドアコントロールレシーバーが登録されている識別コード以外のコードを10分間に10種類以上受けると受信作動を停止し、登録されている識別コードを含めてトランスミッターからの送信を受け付けなくなります。なお、受信作動停止後は、以下の操作により受信を再開します。

1. マニュアル操作によりアンロックした場合。
2. ドアを開閉した場合。
3. イグニッションキーシリンダーにキープレートを差し込んだ場合。

(3) オートパワーOFF機能

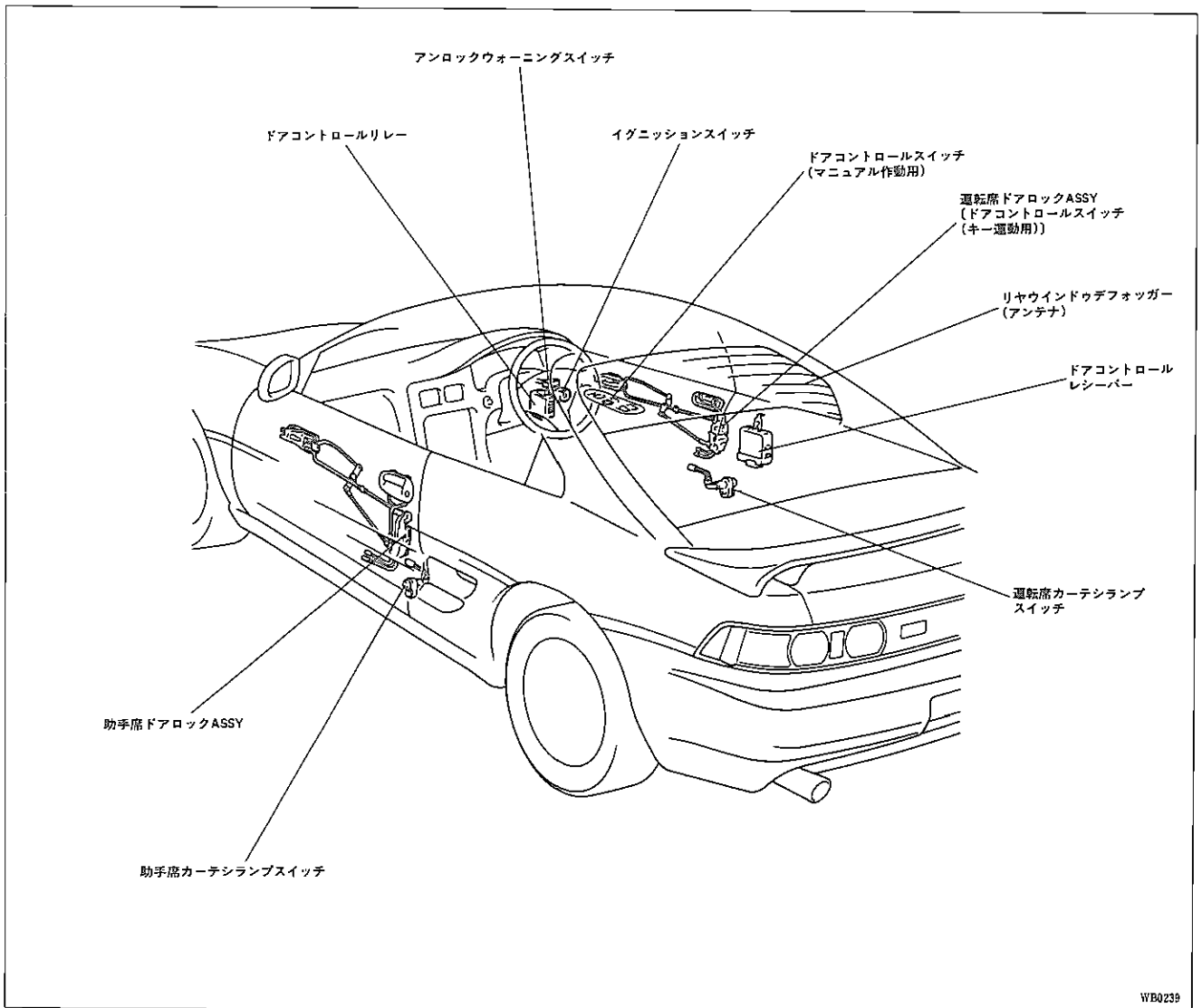
トランスミッターの送信スイッチを押し続けても、0.8秒後に自動的に送信作動を停止します。



FB1005

〔2〕構成

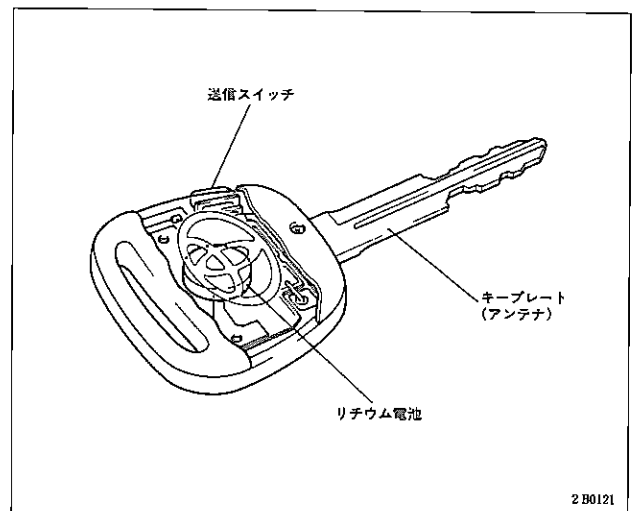
トランスミッター、ドアロックASSY、ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）、ドアコントロールリレーおよびドアコントロールレシーバーなどで構成しています。



〔3〕構造

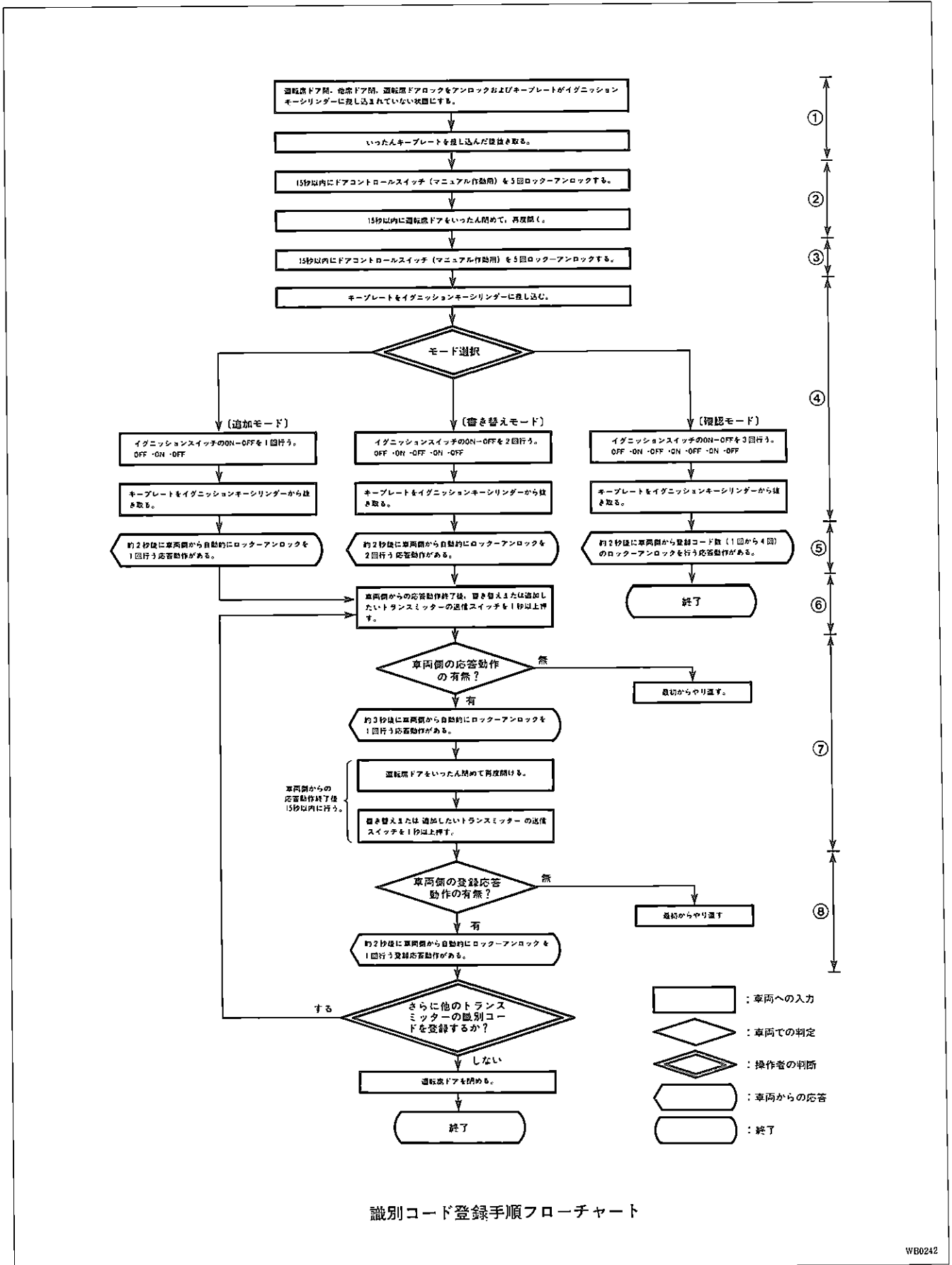
(1) トランスミッター (送信機)

従来の微弱電波 (識別コード) 発信機構に加え、送信スイッチを押し続けても0.8秒後に自動的に送信を停止する、オートパワーOFF機能を備えています。



(4) 作動

(1) 識別コード登録方法



識別コード登録手順フローチャート

- ①運転席ドア開（運転席カーテシランプスイッチ ON）、他席ドア閉（カーテシランプスイッチ OFF）、運転席ドアロックをアンロック（運転席ポジションスイッチ ON）およびキープレートがイグニッションキーシリンダーに差し込まれていない（アンロックウォーニングスイッチ OFF）状態からいったんキープレートを差し込んだ（アンロックウォーニングスイッチ ON）後、抜き取ります。
- ②①の操作終了後、15秒以内に運転席ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）を5回ロックーアンロックし、さらに15秒以内に運転席ドアをいったん閉めた（運転席カーテシランプスイッチ OFF）後、開き（運転席カーテシランプスイッチ ON）ます。
- ③②の操作終了後、15秒以内にドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）を5回ロックーアンロックします。
- ④③の操作終了後、15秒以内にキープレートをイグニッションキーシリンダーに差し込み（アンロックウォーニングスイッチ ON）、イグニッションスイッチをON-OFFしてモードの選択をします。
イグニッションスイッチのON-OFFを1回行うと追加モード、2回行うと書き替えモード、3回行うと確認モードとなります。
- ⑤モード選択終了後、キープレートを抜く（アンロックウォーニングスイッチ OFF）と約2秒後に自動的にロックーアンロック作動をする登録モード応答動作が行われます。
登録モード応答動作は次のように行われます。
追加モード　：ロックーアンロック作動を自動的に2秒周期で1回行います。
書き替えモード：ロックーアンロック作動を自動的に2秒周期で2回行います。
確認モード　：ロックーアンロック作動を自動的に2秒周期で登録コード数（1回から4回）だけ行います。
- ⑥⑤の操作終了後、15秒以内に書き替えまたは追加したいトランスミッターを1秒以上押します。
- ⑦⑥の操作終了後、約2秒後に自動的にロックーアンロック作動する識別コード受信応答動作が行われますが、トランスミッターからの電波を受信した場合のみ自動的にロックーアンロック作動を2秒周期で1回行い、電波を受信しなかった場合には応答しません。なお、電波を受信できなかった場合は、最初からやり直します。次に15秒以内に運転席ドアをいったん閉めた（運転席カーテシランプスイッチ OFF）後、開いて（運転席カーテシランプスイッチ ON）再び書き替えまたは追加したいトランスミッターを1秒以上押します。
- ⑧⑦の操作終了後、約2秒後に自動的にロックーアンロック作動を2秒周期で1回行う登録完了応答動作が行われ、登録終了となりますが電波を受信できなかった場合は何も応答しません。なお、電波を受信できなかった場合は最初からやり直します。
- ⑨⑧の動作終了後、以下の終了条件を1つでも満たせば通常作動に戻ります。
1. 登録手順における所定時間を超えた場合。
 2. 登録手順以外でドアが閉められた場合。
 3. 登録手順以外でイグニッションキーシリンダーにキープレートを差し込んだ場合。
- なお、一連の登録手順において誤操作した場合は通常作動に戻ります。

MEMO